



ラクテンチメインゲート

- 本社所在地：大分県別府市
- 事業概要：飲食業、サービス業
- 常時使用する従業員：144名
(グループ全体・2025年3月時点)
- 現在の売上高：35.9億円
(グループ全体・2025年3月期)
- 法人番号：8320001016237
- Web：<https://nishisekiyu.jp/facilities/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
西 貴之

「地域に必要とされる企業へ」

1949年新炭の販売店「西商店」を創業。1956年ガソリンスタンド1号店を開業、「サービス競争で生き抜こう」と「地元を大事にせんじ どげえすんの！」を合言葉に「車のことなら西石油」を目指して、九州陸運局長指定車検工場・钣金工場・レンタカーなど車関連事業を拡大し、「いつかは故郷別府の主産業『観光』で地域に貢献したい」と思いを抱く。2017年、廃業検討中のラクテンチからM&A依頼があり、「誰かがやらなければ別府のシンボルがまた一つ消える」と覚悟を決め、「観光業」挑戦を決意しました。1929年創業「九州最古の遊園地」だからこそ「温故知新」、歴史や思い出を大事に、地元高校吹奏楽部の演奏会など、地域と共生を目指しています。県長期総合計画「安心・元気・未来創造ビジョン2024」では芸術文化を活かした観光産業の高付加価値化や、文化財・伝統文化の保存・継承で魅力発信を目指しています。弊社でも紡がれた歴史を大切に、新たな取組で高付加価値を築き、唯一無二「オンリーワンの遊園地」作りで、大分県の「観光立県」に貢献して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、既存事業の投資を継続し年率10%程度の成長を目指す。又、夜間営業の開始等の新たな事業展開により20%程度の成長それに加え、M&A戦略を継続する事で更に20%程度の成長を目指す。

課題

- ・本社と各事業拠点との連携・オペレーション効率の強化
- ・各施設への継続投資の強化
- ・顧客満足度を常に高める為の新規事業の展開
- ・インバウンド市場の開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

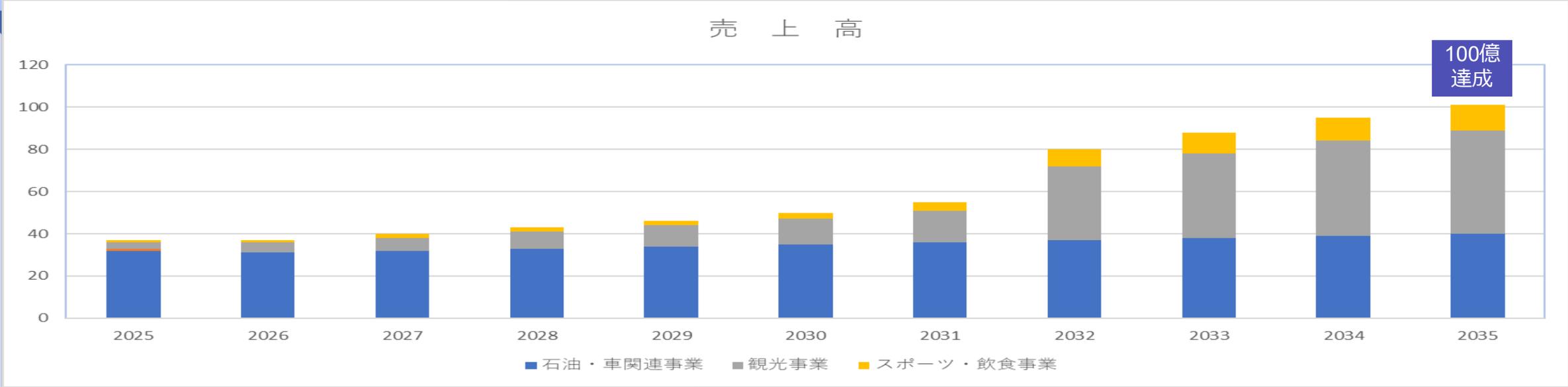
目指す成長手段

- ・遊園地の新規事業・設備投資⇒夜間営業の開始
- ・遊園地の設備投資による顧客層の拡大
- ・M&A戦略の継続による事業拡大
- ・スポーツイベントの誘致・創設
- ・車関連事業（車検・整備）の拡大

実施体制

- ・社長・専務直轄による新規事業部門設立、事業化
- ・グループ企業を中心に各取引工事関連業者とのアライアンスを組み統一感、スピード感のある設備投資を行う。
- ・M&A仲介業者だけでなく、強みの地元のネットワークを活かした「攻める」M&A戦略の展開

例：売上高100億円実現の目標と課題



- 2026 遊具入替
- 2027 遊具入替
- 2028 大型遊具入替
- 2029 夏休み他夜間スポット営業開始
- 2030 週末夜間営業開始
- 2031 完全夜間営業開始
- 2032 M&Aにより遊園地買収
- 2033
- 2034 遊具入替
- 2035

